

# 箱根町の公共施設等に関する町民アンケートのお願い

～ みなさんのご意見をお聞かせください ～

平素は、箱根町の町政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

箱根町では今日までに、ライフラインである道路、水道や下水道などのインフラ施設のほか、時代の要請や町民の皆さまの様々な要望に應えるため、多くの公共施設を整備してきました。そして、これらの施設を安心・安全にご利用いただけるよう、必要な改修等もできる限り行ってきました。

しかしながら、全国の他自治体が抱えている問題と同様に、これらの施設の老朽化が顕在化しつつあり、近い将来、多額の維持更新費が必要になることが予想されます。依然として厳しい財政状況の下、人口減少、少子高齢化の進展に伴い町民ニーズもこれまでとは大きく変化していくことも想定される中、これまで整備してきたすべての施設を保有しつつ、同様の手法で維持・更新していくことは極めて困難な状況となっています。

本町では「公共施設マネジメント基本方針」（平成27年6月策定）において、公共施設の延床面積を3割削減する（対象期間：平成27年度～平成64年度の38年間）という、公共施設の見直し（統廃合など）に係る数値目標を設定しています。

このような状況を踏まえ、将来の町の姿も見据えながら、今後の公共施設・インフラ施設の効率的な維持管理・運営を総合的かつ計画的に行い、時代に即した公共サービスを構築していくため、その指針となる「箱根町公共施設等総合管理計画」の策定を現在進めているところです。

この計画の策定にあたり、広く町民の皆さまからご意見をいただく中で進めていくために、「箱根町の公共施設等に関する町民アンケート」を実施することといたしました。

お忙しいところお手数をおかけして誠に申し訳ありませんが、本アンケートにご協力をいただきますよう、お願いいたします。

平成28年8月

箱根町長

山口昇士

#### ◆記入にあたってのお願い

1. このアンケートは、あて名のご本人様がお答えください。ご本人様の記入が難しい場合は、ご家族様や介助者様の代筆で回答をお願いします。
2. 記入の前には、次ページ以降の参考資料「箱根町の人口の将来見通しと公共施設を取り巻く環境の変化」をご覧ください。
3. アンケートでは、特に記載のない限り次のとおり取扱います。  
「公共施設」・・・ 町役場や学校等の建築物  
「インフラ施設」・・・ 道路や上下水道等の都市基盤施設
4. ボールペンか濃い鉛筆、サインペンなどではっきりと記入してください。
5. 回答は、該当する番号を○で囲んだり、具体的に記述するなど、設問ごとに指定する方法で記入してください。
6. 回答欄の「その他」を選んだときは、( ) 内に簡単にその内容を記入してください。
7. 封筒やアンケート用紙にお名前を記入する必要はありません。

#### ◆アンケートの回収について

- ・アンケート用紙に回答をご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、**8月31日(水)までに、切手を貼らずにポストに投かん**してください。

#### ◆対象者の抽出方法・個人情報の取扱い

- ・このアンケートは、平成28年6月1日現在の住民基本台帳より、無作為に抽出した18歳以上の町民1,250人を対象に実施しています。
- ・無記名で行いますので、個人が特定されることはありません。
- ・回答結果は統計データ（今後の検討の基礎資料）の作成のみに使用し、別の目的には使用いたしません。
- ・集計結果は町ホームページ等で公表いたします。

#### 【アンケートに関する問合せ先】

箱根町総務部財務課「公共施設等に関する町民アンケート担当」

○電話：0460-85-9563

○メール：zaimu@town.hakone.kanagawa.jp

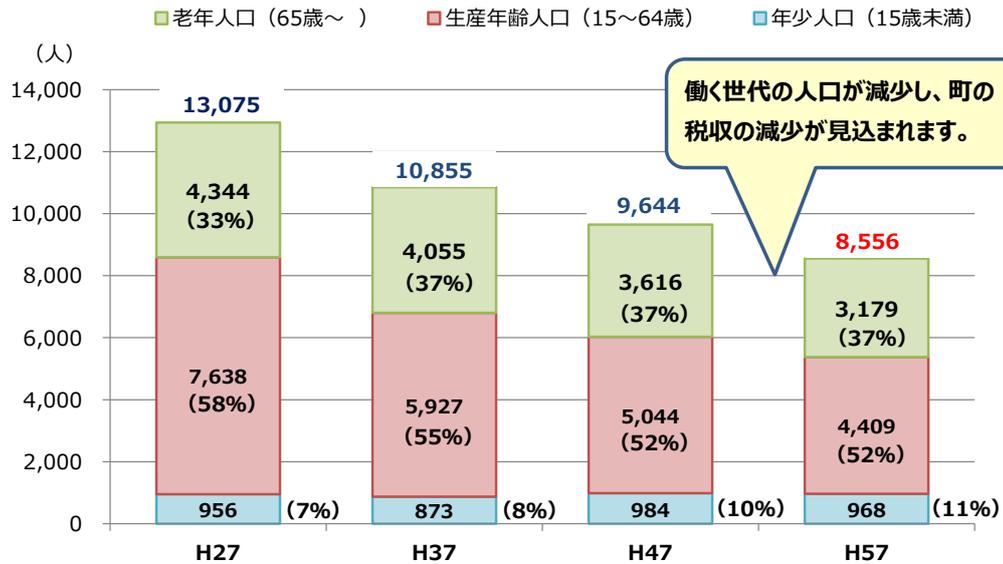
# 【参考資料】箱根町の人口の将来見通しと公共施設を取り巻く環境の変化

～この資料をご覧になってから、同封のアンケートにお答えください。～

## 1. 人口及び年代別人口の推移と将来の見通し



本町の人口は、平成元年を期にこれまで減少を続けており、今後も減少傾向は変わらず、20年後の平成47年には1万人を下回り、高齢化率は37%になると見込まれています。



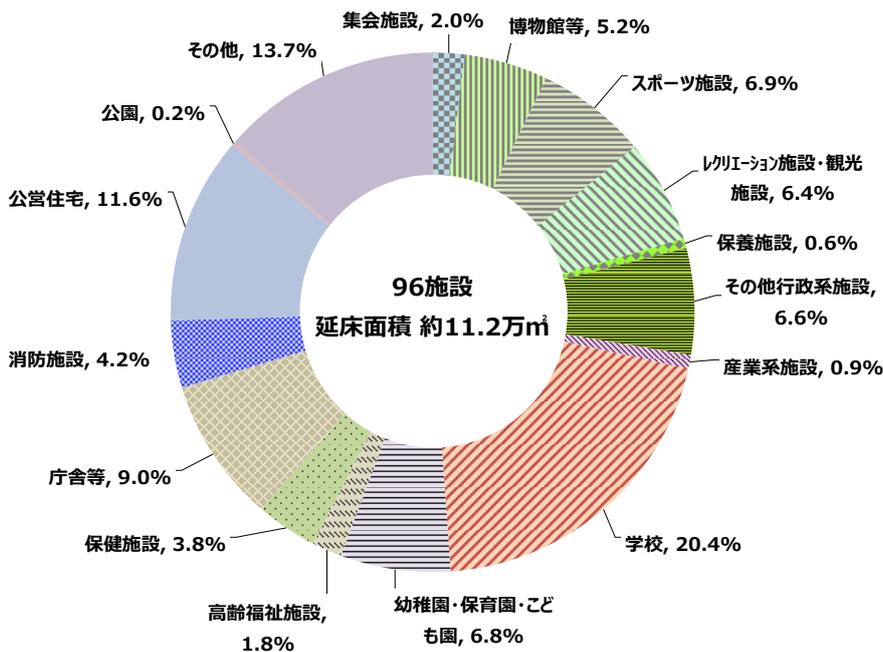
働く世代の人口が減少し、町の  
 税収の減少が見込まれます。

出典：「箱根町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン」

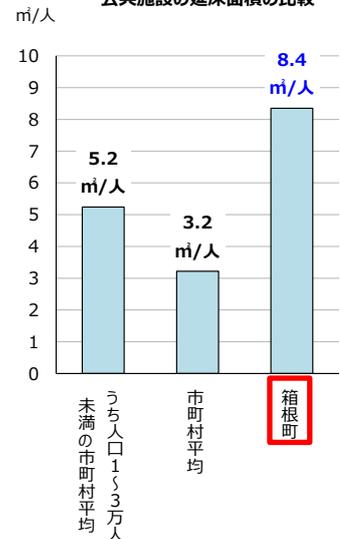
## 2. 公共施設の総量と割合



本町が現在保有する公共施設は96施設、約11.2万㎡で、町民1人あたりに換算すると8.4㎡となります。



人口1人当たりの  
 公共施設の延床面積の比較



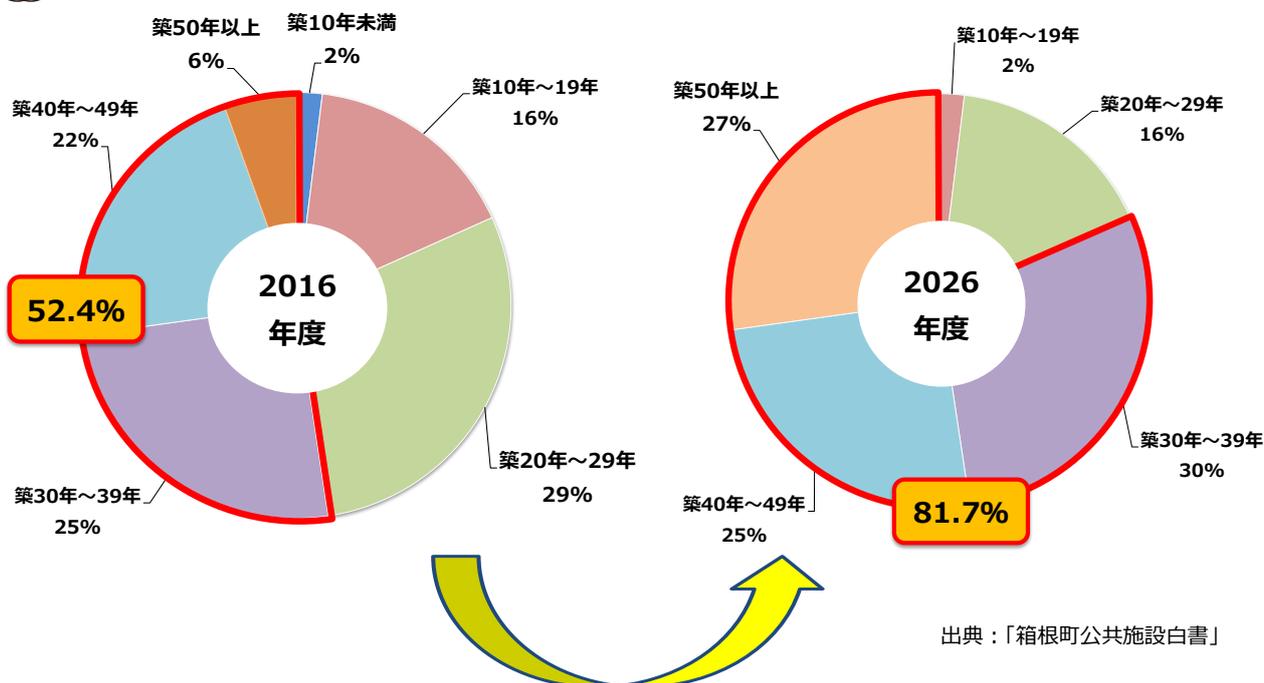
出典：「箱根町公共施設白書」

出典：「箱根町公共施設白書」及び「公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果」をもとに作成

### 3. 公共施設の老朽化割合



10年後には、本町が保有する公共施設の全延床面積の8割以上が、老朽化（築30年以上経過）していることとなります。



公共施設等の老朽化に対して適切な維持管理が行われないと、様々な事故が起こる可能性があります。

#### 近年の公共施設等の老朽化にともなう事故の事例

##### ①公共施設の天井落下（死亡者2名）

東京都千代田区九段会館（2011年）

###### ◆事故概要

東日本大震災発生中に耐震補強不足とされる大ホールの天井の一部が崩落し、中にいた男女二十九人が死傷した。

##### ②吊り橋の落下（死亡者2名）

静岡県浜松市天竜区原田橋（2015年）

###### ◆事故概要

国道473号の天竜川に架かる吊り橋付近で土砂崩れが発生。老朽化していた同橋が川に崩落し、作業中の土木事務所職員が巻き込まれた。

##### ③トンネル天井崩落（死亡者9名）

山梨県中央自動車道笹子トンネル（2012年）

###### ◆事故概要

中央自動車道上り線笹子トンネルで劣化により強度不足であった天井のコンクリート板が約130mの区間にわたって落下。走行中の車複数台が巻き込まれて多数の死傷者が出た。



##### ④水道管・下水道管破損

神奈川県横浜市（2014年）

###### ◆事故概要

南区南太田の老朽化し強度不足となった水道管継手が離脱し、漏水が発生。床下浸水14戸、銀行ATMおよび建屋の破損、自販機の破損、道路でのスリップによる転倒被害が出た。

#### 4. 公共施設の将来の更新費用（試算）



本町が保有する公共施設を今後もこのまま維持していくと、今後40年間における公共施設の1年あたりの更新（大規模改修・建替え）費用は、直近3年間の平均費用の約5.6倍になると試算されています。

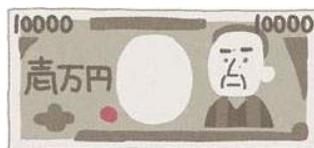
箱根町が保有する公共施設に係る将来更新費用（試算）

**1年あたり約10.1億円**

（今後40年間の公共施設の更新費用の見込み額より）

**1年あたり約1.8億円**

（直近3年間の公共施設に係る投資的経費の平均額）



**約5.6倍**



今ある施設を全て維持していくとした場合は・・・

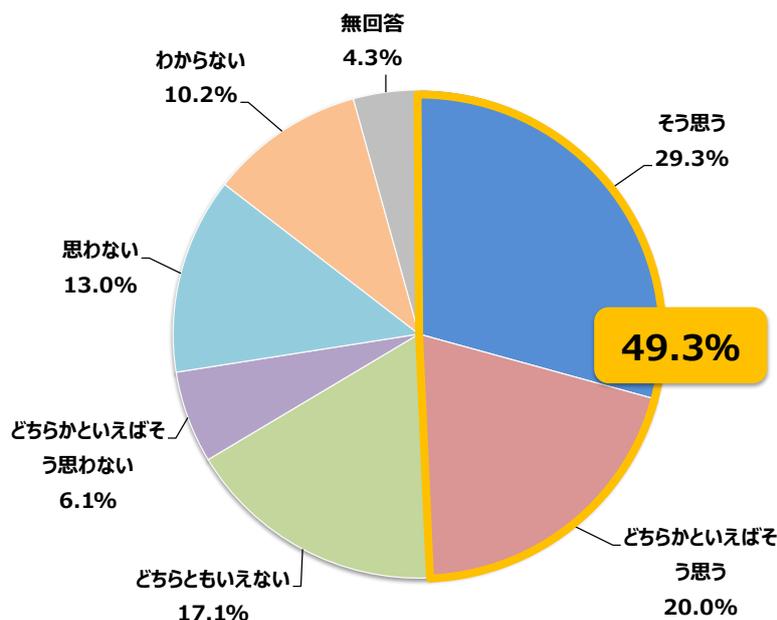


出典：「箱根町公共施設マネジメント基本方針」

#### 5. 第6次総合計画策定に係る「まちづくりアンケート調査」について



「各地域に点在する公共施設を統廃合し、施設の維持管理に係る費用を削減すべきか」の設問に対し、49.3%が賛成しています。



出典：「箱根町第6次総合計画 まちづくりアンケート」

## 6. 公共施設の見直しに係る目標値について



前述4. で触れた「今後40年間における公共施設の1年あたりの更新（大規模改修・建替え）費用」に焦点を当てると、現在の公共施設を概ね6分の1（約8割減）にする必要がありますが、これはあまりにも現実的ではありません。

箱根町では、実現可能な目標として38年間で公共施設の延床面積を3割削減するという数値目標を設定しています。

※なお、残り5割の対応としては、施設の長寿命化や資産売却や貸付等の有効活用、新税導入、施設整備を平準化するための基金の設置、維持管理・運用費用の削減・収入の増等で賄うこととしています。

出典：「箱根町公共施設マネジメント基本方針」

## 箱根町の主な公共施設等

箱根町には下表にお示しするように、様々な公共施設・インフラ施設があります。

大分類	中分類	主な施設例（インフラ施設は分類のみ記載）
行政系施設	庁舎等	箱根町役場、温泉出張所(公民館)、宮城野出張所(公民館)、仙石原出張所(公民館)、箱根出張所
	消防施設	消防本部・消防署、消防湯本分署・消防団第1分団詰所、仙石原分遣所・消防団第8分団詰所、箱根分遣所・消防団第10分団詰所、など
	その他行政系施設	清掃第1プラント(ごみ処理)、清掃第2プラント(し尿処理)、旧美化事務所管理棟、宮城野苗圃、第1・第2最終処分場、行政資料棟、旧仙石原出張所、行政資料倉庫、仙石原防災備蓄倉庫
学校教育系施設	学校	湯本小学校、箱根の森小学校、仙石原小学校、箱根中学校
子育て支援施設	幼稚園・保育園・こども園	湯本幼児学園、温泉幼稚園、仙石原幼児学園、箱根幼稚園、宮城野保育園
公園	公園	仙石原公園管理事務所(いこいの家)
保健・福祉施設	保健施設	総合保健福祉センターさくら館
	高齢福祉施設	老人福祉センターやまなみ荘、元箱根老人いこいの家
市民文化系施設	集会施設	山崎集会所、湯本仲町集会所、大平台集会所、芦之湯集会所、元箱根集会所、箱根集会所、温泉公民館、宮城野公民館、仙石原公民館
スポーツ・レクリエーション施設	レクリエーション施設・観光施設	総合観光案内所、湯本駅構内観光案内所、箱根宮ノ下観光案内所、強羅観光案内所、仙石原乙女観光案内所、旧街道休憩所、森のふれあい館、箱根峠(道の駅)案内所、箱根湿生花園、箱根芦之湯フラワーセンター、宮ノ下駐車場
	スポーツ施設	弓道場、総合体育館、湯本地域スポーツ施設、箱根地域スポーツ施設
	保養施設	弥坂湯、宮城野温泉会館
産業系施設	産業系施設	畑宿寄木会館、箱根観光物産館
社会教育系施設	博物館等	社会教育センター、箱根関所・箱根関所資料館、郷土資料館、石仏四阿、石仏群と歴史館、六道地藏覆屋、東光庵
公営住宅	公営住宅	湯本町営住宅、前田町営住宅、湯本後山子育て支援住宅、小涌谷町営住宅、宮城野町営住宅、上河原町営住宅、第2上河原町営住宅、宮城野外窪子育て支援住宅、宮城野小東子育て支援住宅、仙石原町営住宅、元箱根町営住宅
その他	その他	庁舎前町有建物(旧登記所)、旧さがみ信用金庫湯本支店、旧湯本中学校(校舎)、宮ノ下上町駐車場、旧宮城野小東教職員住宅(B棟)、旧宮城野公民館分館(柔剣道場)、旧仙石原中学校、旧箱根小学校(校舎)、旧駒ヶ岳集会場(二タ子)
インフラ系施設	道路等	町道、橋りょう、水道、下水道、温泉などの都市基盤施設

このページは印刷しません。

(5ページまで)